

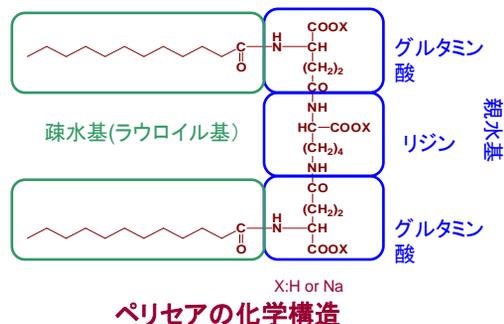
ペリセアとは...

- 天然の脂肪酸とアミノ酸を原料とする2鎖3親水基のジェミニ(双子)型両親媒性化合物です。
- 原料は全て植物由来です。石油由来・動物由来原料は使用しておりません。(BGを除く)
- 角層内部に浸透し、セラミドと同様の働きで皮膚のバリア機能を改善し、肌の弾力・キメを回復させます。
- 毛髪の深部に浸透し、傷んだ毛髪の強度・太さ・水分量を改善、ハリコシ感・スベリ感を与えます。
- 極めて少量で、乳化分散能を発揮します。ノニオン系乳化剤に比べ、使用感に優れ、また乳化コストの低減も可能にします。
- D相ゲルの手法により、様々なオイルをゲル化します。肌にやさしいクレンジングやマッサージオイルの処方が可能です。

ペリセアのヘアケア機能

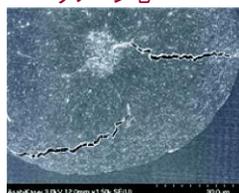
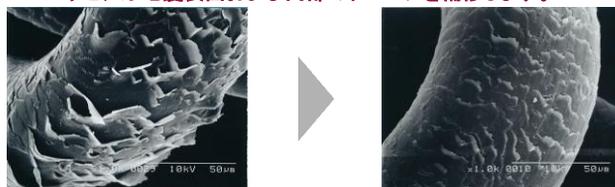
毛髪内部にすばやく浸透し、内部からダメージを補修します。

- **毛髪内部に浸透しダメージを補修します。**
 - 1分間という短い処理時間で浸透し毛髪の内部からダメージを補修します。
 - 毛髪の強度・太さ・水分量を回復させます。
 - シャンプーやコンディショナー等の洗浄系でも毛髪に浸透します。
- **毛髪のなめらかさ、まとまり感などの優れた使用感を実感できます。**
 - 毛髪のうるおい感やなめらかさ、翌日のまとまりのよさを実感できます。
- **パーマ前処理剤に使用することで、ウェーブ形成力を向上させます。**
- **皮膚のダメージも改善するため、頭皮ケアも期待できます。**



ペリセアのダメージ修復効果

ペリセアは毛髪表面および内部のダメージを補修します。



ペリセア処理条件:
ダメージ毛をペリセア固形分0.1%水溶液に1分間浸漬。
1日乾燥(タオルドライ後、室温で風乾)。

用途例

- シャンプー、コンディショナー等インバス商品
- トリートメント、スタイリング等アウトバス商品
- パーマ・カラーの前後処理剤

推奨配合量

- ペリセアLB-10 1.0%
- ペリセアL-30 0.3%
- (ペリセア固形分 0.1%)

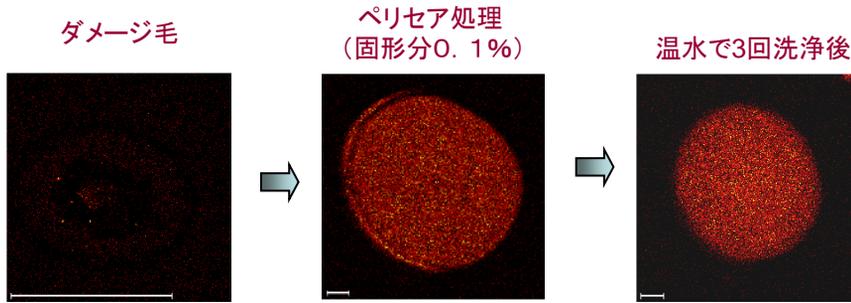
一般情報

ペリセアのグレードラインナップ

品名	ペリセアLB-10	ペリセアL-30
表示名称	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (10%) BG (10%) 水 (80%)	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (29%) 水 (71%)
荷姿	18kg缶	1kg缶、18kg缶

ペリセアの毛髪への浸透性

ペリセアは1分間という短い処理時間で毛髪深部まで浸透し、内部からダメージを修復します。さらに、洗浄後も毛髪内部に残存しています。



試験方法:

ダメージ毛をペリセア固形分0.1%水溶液に1分間浸漬。

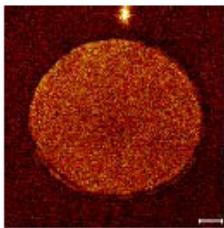
40℃温水で2分間洗浄(3回繰り返し)。

毛髪断面をTOF-SIMSで解析し、ペリセアの浸透性を確認した。

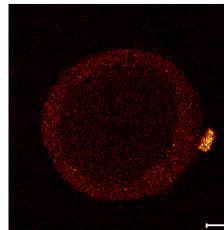
シャンプーでの浸透性

ラウレス硫酸TEAにペリセア(固形分濃度0.1%)を添加し毛髪を処理、その後温水で洗浄した後も、ペリセアの毛髪への浸透性が確認されます。シャンプー等の洗浄系製品においても、ペリセアのダメージ補修効果が得られます。

ラウレス硫酸TEA(20%水溶液)
+ペリセア(固形分濃度0.1%)



ラウレス硫酸TEA (20%水溶液)

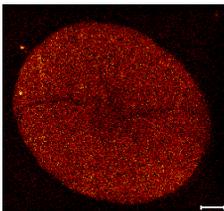


試験法: ペリセア(固形分濃度0.1%)+ラウレス硫酸TEA(20%)、およびラウレス硫酸TEA(20%)それぞれに1分間浸漬後、2分間温水洗浄した毛髪をTOF-SIMS測定。

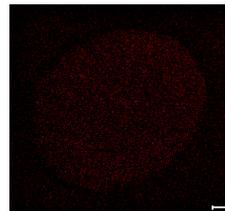
コンディショナーでの浸透性

市販コンディショナーにペリセア(固形分濃度0.1%)を添加し毛髪を処理、その後温水で洗浄した後も、ペリセアの毛髪への浸透性が確認されます。コンディショナーやリンス等のインバスでもダメージ補修効果が得られます。

市販コンディショナー
+ペリセア固形分0.1%



市販コンディショナー
+水



試験法: 市販コンディショナーにペリセア(固形分濃度0.1%)および水をそれぞれ添加したものに、1分間浸漬後、40℃温水で2分間洗浄した毛髪をTOF-SIMS測定。

ペリセアはアニオン性ですので、カチオン活性剤との組み合わせには注意が必要です。ペリセアLB-10 1.0%、L-30 0.3%(ペリセア固形分0.1%)を目安にご検討ください。詳細は、カチオン活性剤との相溶性は「ペリセア技術データ集 共通機能 04:カチオンとの相溶性」をご参照ください。